

江南Y E G広報誌

ONE UP!

事業報告：12月例会（広報・渉外委員会）

**事業案内：2月研修旅行、2月例会
尾張七市合同事業**

**エッセイ：日々を綴る
野中陽介、中山健嗣、松岡信夫**

**01
2020**

12月例会（講演：ミス・ユニバース公認講師が教える！信頼を勝ち取る印象力と発信力！！）

日時：2019年12月17日（火） 19:00～

場所：江南商工会館 大ホール

講師：（一社）日本ヴォイス・ヴィジュアル協会

佐藤 まみ 氏

担当：広報・渉外委員会



会長挨拶 入川信夫

年が明けますと、皆さん新たな目標を立てられると思います。2019年の年初めにも1年の目標を立てられたと思いますが、今思い返してみて「目標にただ挑戦して終わったしまった」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。少しでも目標達成に近づける方法としてPDCA（Plan計画, Do実行, Check評価, Act対策）というビジネス用語があります。このことを意識し繰り返すことで、目標に近づくことができるはずですが、もうお気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、このPDCAは我々YEG活動の事業計画で行われていることです。皆さんが立てられた新たな目標にもPDCAを当てはめて、2020年の目標達成に近づけていただきたいと思います。



委員長趣旨説明 鈴木馨

ビジネスや人生の成功において、コミュニケーションを避けることはできません。社会は人と人で成り立っているからです。そこで重要なのが、ファーストコンタクトで相手に素晴らしい第一印象を与え

るということです。自身の評価をするのは相手です。第一印象で、相手に対し自身が良い人間関係を構築し維持できる人物であることを示さなければなりません。本例会では、魅せ方・話し方・伝え方を活用した「印象力」と「発信力」を学び、人の心を動かす第一印象を身につけるための一助とすることを目的とします。

講演



今回は（一社）日本ヴォイス・ヴィジュアル協会の佐藤まみ氏に「信頼を勝ち取る印象力と発信力」をテーマにご講演いただきました。

ご自身の体験を踏まえ、ビジネスにおいては受け身になるのではなく、自分から発信する「発信力」「印象力」によって未来や環境は大きく変わること、そしてそのテクニックを御教示いただきました。「目標を明確に提示する」、「ポジティブにわかりやすく伝える」、「相手の承認欲求、肯定欲求を満たす」などのキーワードを基にご教示いただいた印象力は、眼から鱗が落ちるような内容でした。発信力についても、普段何気なくしていた自己PRについて見つめ直す良い機会になりました。

本例会の受講後のメンバーは、受講前とは一味違う洗練されたビジネスマンになったのではないのでしょうか？

懇親会・忘年会

例会後は、2019年のYEG活動を締めくくる懇親会・忘年会を江南市のライブハウス「ハニービート」で開催しました。おいしい食事と素敵な音楽、メンバーによる歌のプレゼントもあり、思い出に残る夜となりました。



浜田小四、よすがひろし、K田桑助さんの最高のライブ！

案内：2月研修旅行

場所：滋賀県、京都府

日時：2月15日(土)、16日(日)

登録：23,000円

※服装については自由としますが、節度ある服装で
ご参加ください。



研修親睦委員会

委員長 増田 央

今回の研修旅行では滋賀県の長浜商店街・黒壁スクエアを視察します。こちらは“ガラス工芸を軸としたまちづくり”に成功し、危機的状況にあった商店街を見事に再建されました。商店街の取り組みやイベント運営など、商店街の再建方法を長浜商店街連盟会長から御教示いただける貴重な機会です。

また、京都にも立ち寄り、人々を魅了してやまない日本有数の神社仏閣を訪れ、深い歴史と文化に触れていただきます。

皆さん、奮ってご参加いただきますよう、よろしくをお願いします！！

スケジュール

2月15日(土)

8:00 受付開始 (江南商工会館)

8:30 江南 出発

10:00 長浜商店街

12:15 昼食 竜王「岡喜本店」

14:30 伏見稲荷大社

16:00 宿泊先 チェックイン

17:00 懇親会

2月16日(日)

9:00 宿泊先 出発

10:00 大原三千院

11:30 佐川美術館

12:40 昼食 鮎家の郷

13:55 ラコリーナ近江八幡

17:00 江南着



出欠席の回答は

1月22日(水)までに必ず

事務局(小松)へ御連絡下さい。

案内：2月例会

場所：江南商工会議所 大ホール

日時：2月18日(火) 19:00～20:30

事業：チョコレート作り体験事業

講師：ケーキショップオーブ 森 暁 氏

担当：未来創造委員会

※服装については自由。エプロン、手拭きタオル、
ボウル(直径20cm位)をご持参ください。

懇親会



場所：江南商工会議所 大ホール

時間：20:50～22:00

登録：4,000円

出欠席の回答は

2月10日(月)までに必ず

事務局(小松)へ御連絡下さい。

案内：尾張七市合同事業

場所：すいとぴあ江南 多目的ホール

日時：1月29日(水) 17:30～20:50

※集合時間 15:00(設営)

※解散時間 21:30(片づけ)

登録：5,000円

※服装についてはジャケット・ネクタイ着用で願
いします。

**本年度は江南YEGが主幹を
務めます。ご参加・ご協力
をお願いいたします。**

**出欠席は締め切っておりますが、
出席希望の方は事務局(小松)へ
御相談下さい。**

facebook (会員限定)にて写真・動画の活動報告をしています。
登録方法は担当鈴木馨または各委員長まで

ONE UP! 1月号 発行日：2020年1月21日 (毎月第3火曜日)

担当記者：鈴木 馨、松岡信夫

編集・発行 江南商工会議所青年部 広報・渉外委員会
〒483-8223 江南市古知野町小金 112
tel.0587-55-6245 fax.0587-54-9141
URL <http://www.konan-yeg.com/>

ひびつづ 日々を綴る

仕事、家庭、趣味、e t c...

江南Y E Gメンバーの自由なエッセイ

エッセイの投稿を募集しております（タイトル、文章500字以内、写真1枚とそのコメント1行）



人生一度限り！
我が人生悔いなし！

野中 陽介 (研修親睦委員会)

皆様！こんにちは野中です！日々の青年部活動お疲れ様です。私が日頃思っていることですが、歳も40を超えてきますと一日が早くまた一年もあっという間ではございませんか？幼少の頃、20、30代よりも近年の日々の通過が早すぎる！毎日が充実しているからなんじゃないの？といってしまうばそれまでかもしれませんが・・・

2年ほど前になりますが大切な友人を突然死で失いました。今、思いだしてもとても辛かったです。その時私は思いました。彼に後悔はなかっただろうか？彼はやりたいことをやり遂げてこの世を去っただろうか？年齢からもまだまだやり残したことはあるだろうなあと。

それ以来、私はやりたい！欲しい！等々思ったことをなるべく我慢することなく経験するようにしております。もちろん時間とお金の限られた範囲にはなりますが、又、それを達成するために業を頑張ろうという発想も連鎖します。『今』しか出来ない事は色々あります。例えば大型バイクの免許を取りたい、乗りたいは老いてからでは困難があり、楽しみ方の範囲も狭まります。私の場合はそれが車で競技に参加して遊んでいることかもしれません。あの時やっておけば生涯心残りとしないように生きていこうではありませんか！好きなことをやらせていただけている世間様に感謝し意欲的に生涯を駆け抜けましょう。あくまでも周りに迷惑をかけず大人の対応と法の範囲で（笑）。



ドリフト競技での一場面



はじまりの町

中山 健嗣 (研修親睦委員会)

最後の挨拶廻りを終え、長年勤めた会社を去った。育てて頂いたたくさんのお客様にはもはや感謝しかない。

出会いは笑顔！別れは涙！言葉としては、新聞のコラム欄でほどよく見かける程度他愛もない表現だ。でも人の本質は、やはりそうあるべきなのだろう・・・別れに寂しさがなければ、出会う意味もないわけだ。

あのやんちゃ坊主が去り際に寂しがられるような人間になったか・・・鏡の前で少しだけ自分を覗き込んでいる。

ほんのひと時、慌ただしい毎日から離れ、少し

ばかり実家でゆっくりした時間を愉しむ。

儚げに故郷（ふるさと）という言葉が脳裏に浮かぶ。田畑、あぜ道、桜並木、昔のままの景色に落ち着く自分もいる。だけど、虫は少し苦手になったかもしれないな。

夕刻、拍子木を鳴らしながら町内会の見回りに付き合う。久々に眺める近所の家々は昔の面影をほんのり残し、新しい町に変わっている。人が変われば、景色も変わる。

次なる新天地はまさに地元だ。地元を新天地と呼ぶのは奇妙な気もするが、特に違和感がある訳でもない。巷の電磁的娯楽にもよくあることだ。

一期一会、合縁奇縁、一喜一憂、一世風靡。はじまりの町での起業。冒険の始まりです。つづく。



行政書士中山法務事務所



想定外の分かれ道

松岡 信夫 (広報・渉外委員会)

令和元年7月3日、50歳を迎えた。よくここまで生きてこられたなっていうのが実感だ！

過去を振り返るのは好きではないが、話せる時期まで戻ってみよう。35歳の時にJ Cに入会した。当時の拡大委員長が妻と知り合いで、名前だけ貸してくれと言われ、自分の店のカウンター越しから入会書に捺印したが、なぜか理事会ですんなり通らなかったらしい（汗）。その後入会伝達式なるものがあるのでそこだけ来て欲しいと頼まれ、伊木の森まで行くと、受付にいた波〇〇委員長の第一声が、「マジ〜」だった。スーツを着て来いって言うから、俺はバシッと上下紫のスーツで参上したのがまずかったらしい。

近くにいた顔見知りの石〇公〇君がブカブカの上着を貸してくれた。そんなスタートではあったが、近くにいる人達に沢山迷惑を精一杯かけながら俺は卒業した。そんな流れで、今ここに居ると思う。

J C、Y E Gでは色々な人達と出会えた。そのほとんどが、一時的に出会い、仲良くなり、通り過ぎて行った。しかし一握りだが、この先の人生、俺の近くにいるなっと思える仲間が出来た事は俺の人生の財産だ！

最後に... J C入会した時、真っ先に連絡してきて、「先輩が入る組織ではありません！何かあったんですか？何か気に入らない事があれば、すぐ言って下さい！」と言ってきた、次年度会長予定者の多和田芳樹に告ぐ！上に立って周りが見えなくなった人達を、お互い一杯見てきたな！足元まで見れるトップになれ！間近で君が作る組織を観られず力を貸せないのは残念だが、心おきなく卒業できるのは確かだ！！！！